

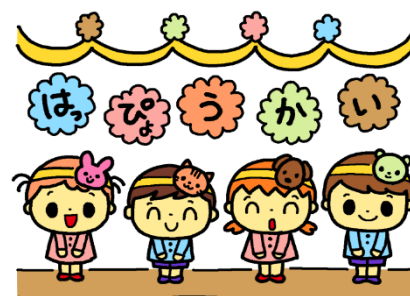
ひらたにしだより

12月号



保育園から見る北山の紅葉がきれいです！天気の良い日には縣神社へ出かけ、きれいな葉っぱや木の実を拾っています。寒暖差で葉は色づきを増しますが、今年はまだそこまでの冷え込みがありませんので、そろそろ色づきも止まり、ひらひらと散り始めるのかもしれないですね。冬がもうそこまで来ています。

さて、17日（土）の発表会に向け元気な歌声や楽器の音や、劇遊びのセリフが事務所にいても聞こえてきます。楽しそうな声に誘われてのぞきに行ってみると、セリフに詰まる友だちに「〇〇だよ」と助け舟を出しながら自分のことはすっかり忘れていたり、ステージに上がることがうれしくてニコニコで手を振る子など、のびのびと楽しんでいる様子♪
毎日子どもたちの声を反映しながら変化しているようで、完成形はどうなるのやら楽しみです！



れもん組以上の行事ですが、いちご組・もも組の子どもたちもお客さんになって見学することもあります。小さな子たちが見ていると、「よ～し頑張るぞ！！」とさらにステージの上で張り切る子どもたちです。コロナが増え始め心配しているところですが、予定通り17日には開催できますようにと祈っています。

新アプリ導入にご協力いただきありがとうございました！

「さくら days」には、メッセージ、カレンダー、アンケートなどのタブがあることをご覧になられたかと思います。このほかにも、様々な機能があるようです。ただ、先日セキュリティについてお尋ねもありましたが、いっぺんに色々始めると混乱を生じることが懸念されますので、安全な運用を確認しながら、

少しずつぼちぼち始めていきたいと思っています。今週中には

テストメールを送信する予定です。

登録よろしくをお願いします。



バスや自家用車の置き去り、マンションからの転落・・・「なぜそんなことが起きるのか！」と考えられないようなことが次々に起きています。尊い命が失われた事故は大きく報道されますが、その陰で死亡事故に至らない重大危険事故はもっとたくさん起きていることでしょう。

保育園では幸い事故には至らなかったけれど「ひやりとした」「ハッとしたり」ことを報告し合い、事故を未然に防ぐ気づきができるようにしていますが、子どもは成長発達に伴い出来ることが増え、予想外の動きをすることがよくあります。うれしいことであるとともに、世界が広がっていけば危険なことも増えていきますね。



今、子どもの危険予知能力がどんどん低くなってきていると言われていています。その力をつけるためには、大人が危険を回避するように先回りするだけではなく、「なにが危険かを子どもと一緒に確認すること、危険なことへの対処や対応方法が身につくように促すこと」が大切ということです。様々な場面で繰り返し伝えることは勿論大切ですが、見て見ぬふりをしながら子どもにやらせてみることも大切なんです。



保育園から1歩でも外に出る時には大人が安全を守っていたものが、小学生になれば、自分の判断で交通量の多い道を渡り、川の脇を歩き、知らない人から話しかけられ・・・たくさんの危険から自身の安全を守るため、自分で考え行動しなければなりません。そこへ向かっての力をご家庭と保育園が一緒に育んでいかなければなりませんね。

今月の予定

- 7日(水)・14日(水) 生活発表会リハーサル
- 8日(木) スマイルクラブ(みかん組以上)
- 17日(土) 生活発表会(れもん組以上)
*いちご・もも組土曜日保育あり
- 20日(火) 誕生会
- 22日(木) クリスマス会
*サンタさんが来てくれるかな～
- 27日(火) もちつき・お弁当の日
- 29日(木) 希望保育・お弁当の日
- 30日～1月3日 年末休園
- 4日(水) 新年希望保育・お弁当の日
- 5日(木) 通常保育